

8 高農セ第 224 号
令和 8 年 8 月 7 日

各関係機関長 様

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について
病虫害発生予察注意報第 3 号を送付します。

令和 8 年度病虫害発生予察注意報第 3 号

病虫害名 海外飛来性害虫(トビイロウンカ、コブノメイガ)

- 1 対象作物 水稻(普通期稲)
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 8 月上旬以降
- 4 発生状況と注意報の根拠
 - 1) 7 月中下旬に実施した早期稲、普通期稲の巡回調査において、海外飛来性害虫であるトビイロウンカの成幼虫の寄生及びコブノメイガによる被害が確認された。トビイロウンカの発生面積は早期稲、普通期稲ともに東部、中央部、中西部で平年より多く(表 1)、コブノメイガの発生面積は早期稲、普通期稲ともに東部、西部で平年より多かった(表 2)。
 - 2) (一社)日本植物防疫協会提供の海外飛来性害虫飛来予測システムによると、本年は 5 月上旬から当県への飛来に適した気象条件が観測されており、南国市に設置している予察灯においても、7 月 5 日および 7 月 8 日に本種の誘殺が確認されている(7 月 14 日発表技術情報第 8 号)。
 - 3) 7 月中下旬の巡回調査において、同じ海外飛来性害虫であるセジロウンカの発生が県下全域で確認されていることから、トビイロウンカも県下全域に飛来した可能性がある。
 - 4) 四国地方の向こう1か月の気象予報(8 月 6 日高松地方気象台発表)では、晴れの日が多く、気温は平年よりも高くなると予想されている。本虫の増殖に好適な条件が続くことから、トビイロウンカによる坪枯れ(写真 1)やコブノメイガによる止葉への被害(写真 2)が多発し減収となる恐れがある。
- 5 防除対策
 - トビイロウンカ
 - 1) 本虫はほ場内で局所的に発生するため、ほ場全体の見回りを徹底する。株元に寄生するため、株元を注意して観察し、発生が見られた場合には直ちに薬剤防除を実施する。
 - 2) 普通期稲で、移植時にウンカ類を対象とした箱施用剤などによる防除を実施していない場合には特に注意する。
 - 3) 薬剤防除にあたっては、株元に薬液が十分到達するように散布するか、出穂前に粒剤を施用する。
 - 4) 薬剤の選定にあたっては、高知県病虫害防除指針(高知県農薬情報システム内「配信ファイルの閲覧」)に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi>を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策を徹底する。
 - コブノメイガ
 - 1) 本虫は海外からの長距離飛来性害虫であるが、6 月中旬頃から飛来が見られ、第 2 回成虫の発蛾最盛期は 7 月下旬～8 月上旬と予想される。防除適期は粒剤では発蛾最盛期、散布剤では発蛾最盛期から 3～7 日後である。しかし、地域によって発蛾最盛期が異なる場合があるので、ほ場での発生状況をよく観察する。
 - 2) 現在発生の多いウンカ類等との同時防除を行うと省力的である。

- 3) 成虫は窒素過多田等の葉色の濃い軟弱なイネに多く集まって産卵するので、これらのほ場では穂肥の施用量に注意する。
- 4) 薬剤の選定にあたっては、高知県病虫害防除指針(高知県農薬情報システム内「配信ファイルの閲覧」)に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/haishinfile/list/kochi>を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策を徹底する。

表1 トビイロウンカの発生状況(7月)

早期稲				普通期稲			
地区名	栽培面積 (調査ほ場数)	発生面積(ha)		地区名	栽培面積 (調査ほ場数)	発生面積(ha)	
		本年	平年			本年	平年
東 部	361(12)	8.7	0.6	東 部	649(12)	8.4	0.0
中央部	1,183(18)	17.4	2.7	中央部	3,314(40)	7.9	0.8
中西部	2,120(30)	1.9	1.3	中西部	657(14)	5.7	2.8
西 部	836(8)	0.0	2.2	西 部	1,470(16)	0.0	3.1

表2 コブノメイガの発生状況(7月)

早期稲				普通期稲			
地区名	栽培面積 (調査ほ場数)	発生面積(ha)		地区名	栽培面積 (調査ほ場数)	発生面積(ha)	
		本年	平年			本年	平年
東 部	361(12)	23.8	7.8	東 部	649(12)	26.5	12.8
中央部	1,183(18)	0.0	21.1	中央部	3,314(40)	7.9	17.0
中西部	2,120(30)	0.0	2.1	中西部	657(14)	2.8	70.3
西 部	836(8)	158.0	8.8	西 部	1,470(16)	125.4	51.5



写真1 寄生したトビイロウンカ(左)と坪枯れ被害(右)



写真2 コブノメイガ(左：幼虫、中：成虫)と被害葉(右)

お問合せは、病虫害防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで